あしたむらんどだより

がんばった組体そう

五年一組　河上　椎

五年生から、組体そう。

練習の時、六年生のお手本を見せてもらったときは、「すごいな。こんな技、私に出来るのかな。」と、思っていました。

いよいよ本番。みんなが私たちを見ている中での一人技。すごくきんちょうしていたけど、一人技の片手バランスの時、だれかが言った。「すごい。」はく手をしながらその子は言った。私は、やる気が出てきた。特にウェーブの時は、「すごーい。波に見える。」と、たくさんの声がきこえてきた。みんなが笑っている。喜んでいる。大技の時は、すごいたくさんの声がきこえてくる。

一番最後の、花は、見ている人の顔が、違うような気がした。さっきよりも、すごく笑顔で、見守ってくれていた。それを、中心の六年生が見ていたのだろうか。

妹が、「一番最後の花、すごかったー。」と言っていた。お母さんも、「すごく感動した。」と、言っていた。組体そうをしていると中に、泣き出すお母さんもいたそうだ。それだけ、私たちは、がんばったのかな。

仲間と力を一つにして、がんばった組体そう、きっとわすれないと思った。

応えんしてくれた人たちに、こたえるような組体そうが出来たのかな。そう思った。

来年は、私たちが六年生。五年生に教えるので、私たちは、もっとがんばりたいと思いました。

来年が楽しみです。

私と清明祭

三年A組　原　健人

私たち下條中学校生徒会活動の集大成、清明祭が、スローガン「激輝～秘めたる輝き呼び覚ませ～」の下に始まり、あっという間に二日間が終わりました。思えば、この二日間を成功させるためにやってきたことは、大変なことばかりでした。

まず、成功させるための土台となる準備です。私は、本部役員として、実行委員企画の計画をし、ドミノをやると決まった後は設計図を書くことに大忙しだったし、合わせて生徒会会計として、オープニングやエンディングの映像も作らなくてはなりませんでした。間に合わなくて寝るのが午前四時、なんてことも三回くらいありました。今思い返せば、あんなに忙しかったのは人生初でした。次の日の授業も居眠りせずに頑張ったこの体に表彰状を贈りたいぐらいです。何事も大切なのは準備です。あの時頑張っておいて良かったな、と清明祭当日心底思いました。

開祭式では、下條中学校のシンボルともいえる「ほそえもん」の登場するオープニングで、幕が開けました。私の映像も無事に流れ、自分的にも全体的にもよいスタートが切れました。それから、笑いあり涙ありの意見文発表、それぞれの学年が学習の成果を発表したからみ発表、演じている人たちがとても輝いていた、歌舞伎発表。一日目を無事乗り切ることができました。

二日目は、音楽祭、実行委員企画、体育祭など、ビッグイベントが、たくさんありました。それぞれのクラスや学年が練習の成果を出すことができた音楽祭。吹奏楽発表や実行委員企画では、みんながひとつになって盛り上がり、体育祭ではみんなが文字通り激しく輝いていました。そのあとは清明祭を締めくくるエンディング。美しく終わらせることができました。

私がこの二日間とその準備の間に学んだことは、「準備が一番大切」ということです。清明祭が、大きなトラブルもなく終われたのも、準備というものを怠らなかったからだと思います。

このことは、これからの生活にも活かして行きたいと思います。

清明祭、大成功です。

新AETの紹介

スミディ　クリストファー

イギリス・ウェールズ出身の二十四歳です。八月より下條村のAETとして、小学校・中学校で働いて頂いております。

英会話教室を毎週火曜日夜七時三十分から村民センターで開催しています。中学生から大人の方まで無料で参加できますので、ご興味のある方は教育委員会までご連絡ください。

村の図書館から

下條村読書月間のご案内
十一月十七日～十二月十六日

おたのしみ会

①「お花のタペストリー教室」

【日時】十一月十八日(日)
午後一時三十分～

【場所】あしたむらんど会議室

【指導】山本　洋子さん(北又)

【内容】手づくりのタペストリー(かべ飾り)を作り、生花を生けてみませんか。作品は文化祭に出展予定。参加者を三十人限定で募集しています。くわしくは、図書館までお問合せください。

②「絵本作家によるわくわくおはなし会」

【日時】十二月八日(土)
午前十時三十分～

【場所】あしたむらんど会議室

【上演】安江　リエさん
池谷　陽子さん

【内容】絵本作家による絵本読み
エプロンシアターなど

安江リエさんは、絵本や童話の文を書く絵本作家、童話作家です。池谷さんは、北海道の大牧場での生活を題材にして、大自然や動物とのふれあいを描き続けています。共作の「つきよのさんぽ」は、けんぶち絵本の里大賞「びばからす賞」を受賞しています。

③池谷陽子絵本原画展

【日時】十一月十七日～十二月二十七日
図書館開館時間中に開催

【場所】アートギャラリー

展示作品　『つきよのさんぽ』
『おたんじょうびがやってきた』

＊図書館では現在、安江さん、池谷さん絵本コーナーを設け、貸出をしています。どうぞご利用ください。

古本還元市オープン

文化の祭典当日の十一月二十三日午前十時から、図書館の蔵書で古くなった本、ビデオ、雑誌、寄贈本、小学校図書館の廃棄本などを、利用者の皆さんに無料で還元します。また、みなさんのご自宅に不要の本などありましたら、十一月中旬までに図書館へお持ちください。

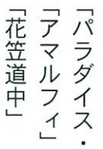
古本還元市は、十二月十六日まで開催の予定です。どうぞ、ご利用ください。

新着DVD貸出スタート

「ゲド戦記」
「千と千尋の神隠し」
「魔女の宅急便」
「平成狸合戦ぽんぽこ」
「ハウルの動く城」
「パイレーツ・オブ・カリビアン生命の泉」
「ハリーポッターと死の秘宝2」
「ナルニア国物語第2章 カスピアン王子の角笛」

「ツーリスト」
「マイティーソー」
「バーレスク」
「パラダイス・キス」
「アマルフィ」
「花笠道中」
「ひばり・チエミの弥次喜多道中」
「折り紙入門」2巻
「東日本大震災 宮城・石巻地方沿岸部の記録」
「山中伸弥 iPS細胞革命」
「ヨガ健康法」3巻
「ひつじのショーン」4巻
「うっかりペネロペ」4巻
「ぐーチョコランタン」5巻ほか

十一月十七日(土)より、貸出を始めます。どうぞ、ご利用ください。



狼煙（のろし）は諏訪まで

平成二十年から始めた「武田信玄ノロシリレー」、今年は九月八日（土）に、足畑山とパノラマパークであげました。竹を組んで、その上に杉や松の葉を載せ、火をつける。なんだ、そんな簡単なことか、と思われることですが、飯伊地区で始めた狼煙リレー。昨年上伊那の中川村陣馬形山・伊那市髙鳥谷山・髙遠城址へと伸び、本年は諏訪市の桑原城址・有賀城跡等まで伸びて、伊那谷から諏訪までのイベントになってきました。特にどこからの援助も受けていない催しですので、各地の実施には温度差があります。本年、パノラマパークへは二人の議員さんが見学して下さり有り難いことでした。一方陣馬形山は、実行委員二十二名、参加者百二十名余とか。下條村でも来年は、協力者を募っての実施にこぎ着けたいと願うところです。

パノラマパークにて

このページに関するお問い合わせ　あしたむらんど下條…電話 27－1050　図書館…電話 27－3585